

## 行く人来る人 小田原箱根事業承継マッチング ～襷をつなぐ～

当所でも残念ながら退会される方がいます。その9割以上が「廃業」が理由です。それぞれの状況を調べてみました。その結果分かったこと。廃業されるほとんどの方は商売がにっちもさっちも行かなくなったわけではなく、今なら、まだ周りに迷惑をかけることも少ないし、自分の老後の生活も何とかなるし、そして、後継ぎもいないし…というケースです。永年、地域で愛されてきた店や商品、ブランドがあるのに、それを絶やしてしまうのは実にもったいないことです。

一方、当所では4年前から創業支援策として、第三新創業市「創業塾」やビジネスプランコンテストを開催しています。その成果として、これまで約30人がこの小田原、箱根の地で新規創業し、あるいは創業の準備をしています。

そこで考えました。一方では商売をたたもうとする人がいて、一方では新しく商売を始めたい人がいる。それなら、その間でうまくバトンタッチはできないものか？と。地元の金融機関さんと税理士会さんと相談の結果、このたび、「小田原箱根事業承継マッチング～襷をつなぐ～」という取り組みを新たにスタートする運びとなりました。まさに、大切な襷をつないでいく箱根駅伝のイメージです。

当所の創業塾に参加の創業希望者と、金融機関さんや税理士さんが把握している廃業予備軍の方を取り持ち、引き合わせるための仕組みです。詳しくは当所のWEBサイトをご覧ください。ただ、誰でも何でもかんでもというわけにはいかないと思っております。当所が無差別なM&A（会社の売買）のお先棒を担ぐわけにはいきません。当地には守るべきブランドや技術や商品などがあるはずですから、まず自らがこの小田原、箱根を本拠にして、腰を据えて地域のビジネスコミュニティーの一員として頑張ろうという意志と意思を持った方に絞って始めることにしました。一社でも一店でもこの小田原、箱根の地で商いをする方が増えて欲しいと願うばかりです。ご興味のある方はぜひ、当所にご一報ください。

会頭 鈴木悌介